

**YAMAHA**  
**PORTATONE**

**PSR-110**

取扱説明書

# ごあいさつ .....

このたびはヤマハポータートーンPSR-110をお買いもとめいただき、まことにありがとうございます。  
PSR-110のさまざまな機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用  
ください。なお、読み終わった後も、保証書とともに大切に保管して、わからないことや操作のしかたに困った  
ときなどに繰り返しごらんください。

# 目次 .....

	ページ
ご使用になる前に .....	1
電源の準備 .....	1
ヘッドフォンを使うときは .....	1
PSR-110の各部の名称 .....	2
PSR-110の特長 .....	3
さあ、どんな演奏から始めましょうか .....	4
●デモ曲を鳴らしてみましよう .....	6
●ボイス(音色)を選んで、演奏してみましよう .....	8
パーカッションボイスについて .....	9
●いろいろなスタイル(伴奏)で演奏してみましよう .....	10
●デモ曲を聴いてマイナスイオン演奏してみましよう .....	14
●ジャムトラックを使ってみましよう .....	16
●パッドを鳴らしてみましよう .....	17
スタイル/ジャムトラックのボイス一覧 .....	18
付録1: デモ曲楽譜集 .....	20
こんなときは .....	30
オプション(別売)商品のご紹介 .....	30
PSR-110仕様 .....	31
付録2: ポータートーン上達チェックシート .....	32
保証とサービスについて .....	33

## 音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会「音の  
エチケット」キャンペーンのロゴマー  
クです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には  
小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度  
な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心  
を配り快適な生活環境を守りましょう。

・ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

# ご使用になる前に

## 使わないときは……………



- 電源スイッチを切ってください。
- 電源アダプターを使用した時は、家庭用コンセントから抜いてください。
- 長い間使わない時は、乾電池を取り出してください。

## こんな所には置かないで……………



- ストーブなど暖房器具の近く、直射日光の当たる場所、日中の車の中など、極端に温度が高くなる場所。
- 湿気の多いところ、ホコリの多いところ。

## 近くで使わないで……………



- ラジオやテレビの近くで使うと、ラジオやテレビに雑音が発生することがあります。十分に離してお使いください。

## 乱暴に扱わないで……………



- 落としたり、物をぶつけたり、パネルや鍵盤やケーブルの上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

## 美しく保つために……………



- 汚れは柔らかい布でカラぶきしてください。また汚れのひどい時は、少し水で湿らせた布でふいてください。  
(アルコールやシンナー類は、絶対に使わないでください。)
- ビニール製品を上には置かないでください。貼り付いてしまうことがあります。

不適切な使用による故障につきましては、保証しかねる場合がございます。

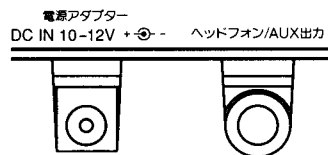
## ●電源の準備

PSR-110は電源として、家庭用コンセントと乾電池の両方を使うことができます。家庭用コンセントをご使用になる場合は同梱の専用アダプターPA-3をお使いください。

### ◎家庭用コンセントから電源をとるときは

同梱の電源アダプターPA-3をご使用ください。

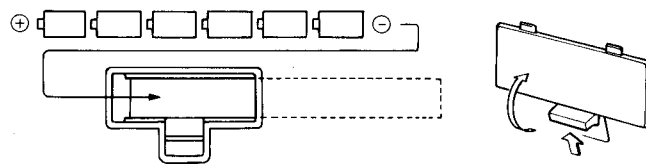
- ① アダプターのプラグを背面の「電源アダプター」端子へさし込みます。
- ② アダプターを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。



- 電源アダプターをご使用になる場合は、必ず同梱の専用アダプターPA-3をご使用ください。他の電源アダプター使用による障害は、保証期間内でも保証できない場合がございますので、充分ご注意ください。

### ◎乾電池を使うときは

- ① PSR-110を裏返し、電池プタをはずします。
- ② 市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。イラストに合わせ、向きを間違えないように入れてください。
- ③ 電池プタを閉めます。



- 乾電池はお早めにおとりかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、演奏やリズムなどがストップして、電源を入れた直後の状態にもどることがあります。このような時は、6本とも新しいものと交換してください。乾電池をお買い求めの際は、『単1乾電池6本』とご指定ください。

決して、古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。また、タイプの違う電池(たとえば、アルカリとマンガンなど)を混ぜて使用しないでください。

## ●ヘッドフォンを使うときは(ヘッドフォン/AUX出力について)

一人で静かに練習する時や、夜間に演奏する時は、ヘッドフォン(ヤマハ HPE-3[別売]など)のプラグを背面のヘッドフォンジャック(ヘッドフォン/AUX出力)に接続してご利用ください。接続すると自動的にPSR-110のスピーカーからは音が出なくなります。

また、このジャックは音声信号を出力する端子も兼ねていますので、ステレオ、ラジオカセットなどの入力端子と接続すれば、PSR-110の演奏をそれらの機器で鳴らすことができます。(ステレオフォン→ピンプラグをご使用ください。)

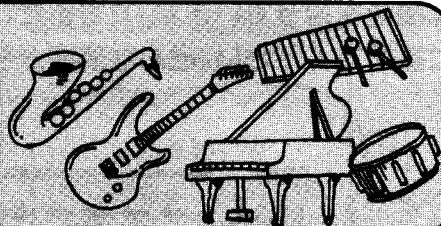
接続する場合は、本体および外部機器ともに電源を切ってからおこなってください。





# PSR-110の特長

- リアルな楽器音色(AWMサウンド)が楽しめます。全部で100種類。



8ページ

- 世界中のいろんなスタイルのリズムや伴奏で、ミュージシャンの仲間入り！(50スタイル)



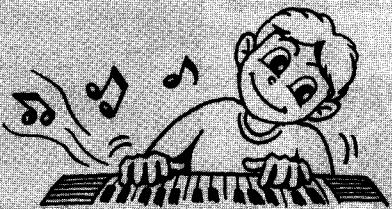
10ページ

- バラエティあふれるデモ曲(デモンストレーション演奏)をきいたり、その曲でマイナスイオン演奏もできます。(20曲)



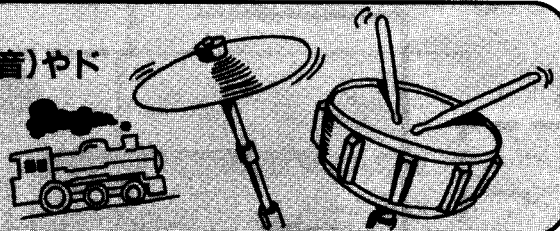
14ページ

- 一流スタイルのジャムトラック(コード進行)でかっこよく演奏してみましょ。 (20パターン)



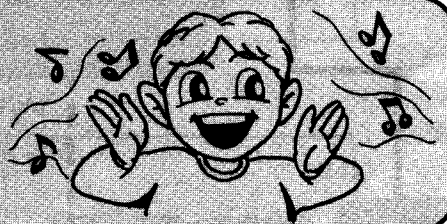
16ページ

- パッドでサウンドエフェクト(効果音)やドラムを鳴らしてみましょ。

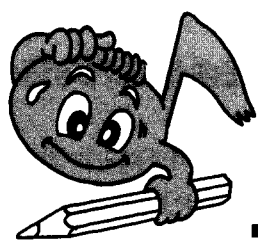


17ページ

- ステレオスピーカーでダイナミックサウンドが楽しめます。







君はこれからはじめよう。

この頁から見てください。

いいえ

いろんな曲を聴いて  
口ずさめるようになりま  
しょう。

デモ曲を聴いて  
みよう。  
→6ページ

上達したらバンドを組も  
うと思っている。



はい

どんな楽器があるのか、  
いろいろなボイスを鳴ら  
してみよう。

ボイスを選んで  
弾いてみよう。  
→8ページ

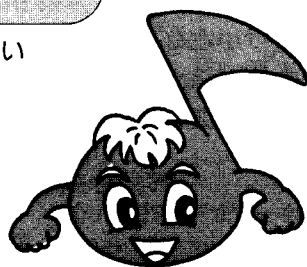
左手でコード(和音)が  
弾ける。

いいえ

まず、右手の練習からはじ  
めましょう。デモ曲を弾い  
てみましょう。

デモ曲のマイナ  
スワン演奏をし  
てみよう。  
→14ページ

はい



いろいろなリズムの曲  
を弾いてみましょう。

伴奏をつけて  
演奏してみよう。  
→10ページ

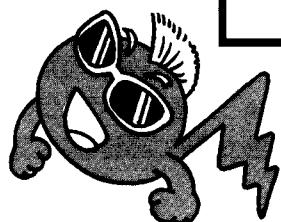
実は作曲家という職業に  
憧れている。

いいえ

リズムによって自分の  
オリジナル曲を作っ  
てみましょう。

ジャムトラックを  
使ってみよう。  
→16ページ

はい

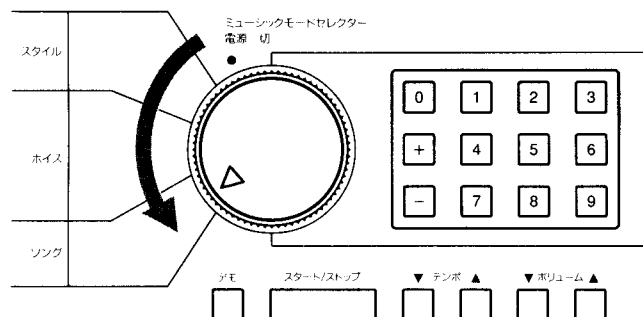


# デモ曲を鳴らしてみよう(基本的な操作方法の説明)

## ●基本的な操作方法

PSR-110はミュージックモードセレクターと番号0~9ボタン、+/-ボタン、デモボタン、スタート/ストップボタン、ボリューム▼▲ボタン、テンポ▼▲ボタンをつかって基本的な操作をおこないます。まずデモ曲を鳴らしながらこの操作を練習してみましょう。

### ■ミュージックモードセレクターをソングまで回します。



ミュージックモードセレクターでは、使用するモードの選択および、電源オン/オフをおこないます。

**スタイルモード**……伴奏(リズムスタイル)を選ぶとき。例えばワルツを選ぶと音色もワルツに適した音色に変わります。

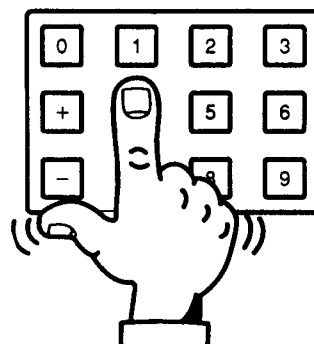
**ボイスモード**……鍵盤で演奏する音色を選ぶとき。

**ソングモード**……デモ曲/マイナスイオン演奏する曲やジャムトラックを選ぶとき。

**電源 切**……PSR-110の電源を切ります。

### ■0~9、+/-ボタンを使ってデモ曲のソングナンバーを選びます。

各モードのナンバー(ボイス/スタイル/ソング)を選択するときに使用します。ナンバーは順番に2つのボタンを押してください。このとき、10の位の番号ボタンを押すと低い音(ポン)が、1の位のボタンを押すと高い音(キン)が鳴ります。



例えばソングモードで「01オリジナルソング2」を選ぶ場合は、「0」(10の位)、「1」(1の位)の順番でボタンを押します。

+/-ボタンを押して番号を変えることもできます。+ボタンを一度押すと1だけ大きな番号に変わり、-ボタンを一度押すと1だけ小さな番号に変わります。

たとえば、ボイスナンバーの99を選んだ後に+ボタンを一度押すと、ボイスナンバー00の音色に変わります。

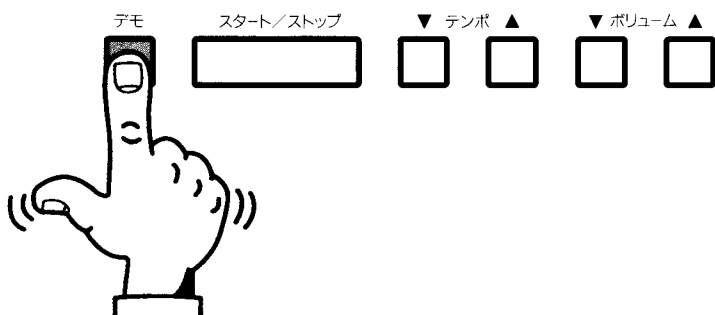
#### 番号のキャンセル(取り消し)

10の位の番号を押した後、10秒間どのボタンも押さないと、10の位の番号は自動的に取り消されます。また、10の位の番号を押した後、0~9以外のボタンを押したりミュージックモードセレクターを回しても、10の位の番号は取り消されます。



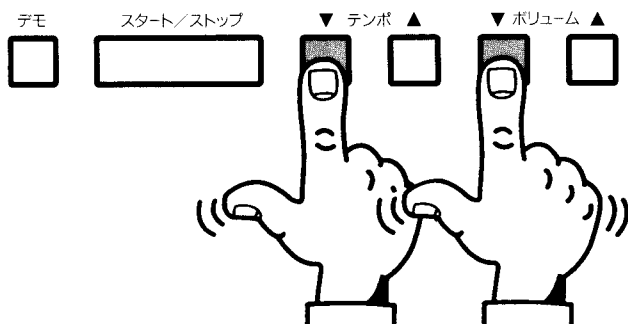
### ③ デモ曲をスタートさせます。

デモボタンを押すとデモ曲が始まり、番号順に次々とデモ曲が演奏されます。



### ④ ボリューム、テンポを調整します。

(ボリューム▼▲ボタン、テンポ▼▲ボタンについて)



#### ●ボリューム▼▲ボタンについて

▼ボタンでボリュームが小さくなり、▲ボタンでボリュームが大きくなります。▼▲ボタンを同時に押すと、最初に設定されていたボリューム値に戻ります。

▼ボタンを押すと低い音(ボン)が、▲ボタンを押すと高い音(キン)が鳴ります。ボリュームが最も小さく、または、最も大きくなるとそれ以上の変更はできなくなり、ボタンを押しても音(ボン、キン)が鳴らなくなります。

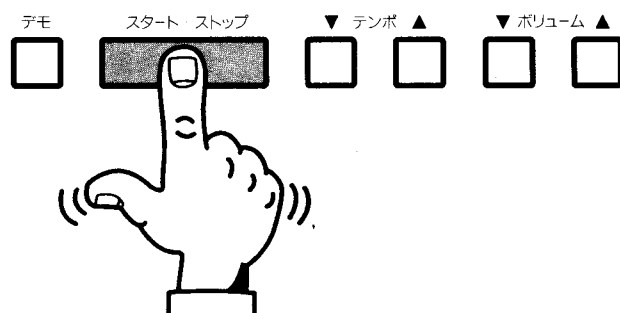
#### ●テンポ▼▲ボタンについて

テンポの調整は、テンポ▼▲ボタンでおこないます。▼ボタンでテンポが遅く、▲ボタンでテンポが速くなり、▼▲ボタンを同時に押すと標準テンポ(デモ曲の最適なテンポ)に戻ります。

▼ボタンを押すと低い音(ボン)が、▲ボタンを押すと高い音(キン)が鳴ります。テンポが最も遅く、または、速くなるとそれ以上の変更はできなくなり、ボタンを押しても音(ボン、キン)が鳴らなくなります。

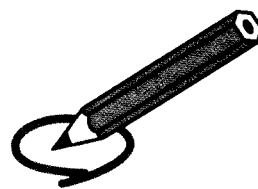
### ⑤ デモ曲をストップさせます。

もう一度デモボタンを押すか、またはスタート/ストップボタンを押すと演奏が止まります。



ミュージックモードセレクターがスタイルやボイスのモードでもデモボタンを押すと、デモ曲が演奏されます。ただし、デモ曲のソングナンバーは選ばせません。

- ① モードが自由に選べるようになったら……
  - ② ボリュームが自由にえられるようになったら……
  - ③ テンポが自由にえられるようになったら……
- チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。



# ボイス(音色)を選んで、演奏してみましょう

## ●ボイスの選択

PSR-110には、先進のAWM(アドバンスド・ウェーブ・メモリー)音源を利用した高音質な100音色のボイスが内蔵されています。また、この100音色の中には以下のような効果がついた音色も内蔵されています。

**パーカッションボイス(39/99)** ……鍵盤を弾くといろいろなパーカッションサウンドが楽しめます。パーカッションチャートは9ページを参照してください。

**デュアルボイス(40~55)** ……鍵盤を弾くと2つのボイスが重なって鳴ります。

**スプリットボイス(56~66)** ……C3より右の鍵盤で一つのボイス、B2より左の鍵盤でもう一つのボイスが演奏できます。

**サステインボイス(67~71)** ……サステイン(余韻効果)がかかったボイスです。

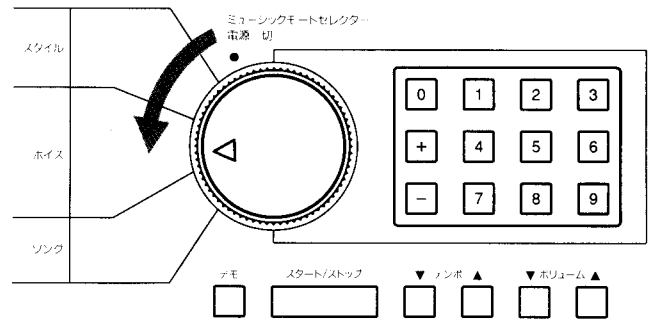
**ハーモニーボイス(72~84)\*** ……弾いた音に1~3音のハーモニー音が自動的に付きます。

**エコーボイス(85~99)** ……エコー(こだま効果)がかかったボイスです。

\* ハーモニーボイスで演奏できるのは1音だけです。複数の鍵盤を押さえると、常にいちばん最後に押さえられた音に対してハーモニー音が付けられます。

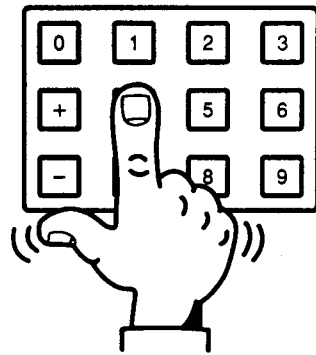
また、ミュージックモードセレクトターが「ボイス」の位置にある場合は常にCコードを基本としたハーモニー音が付けられ、「スタイル」の位置にある場合またはスタイル演奏中は押さえたコード(12,13ページ参照)を基本としたハーモニー音が付けられます。「ソング」の位置にある場合またはソング/ジャムトラック演奏中はソング/ジャムトラックのコードを基本としたハーモニー音が付けられます。

① ミュージックモードセレクトターでボイスを選択します。



② ボイスナンバーを選択します。

番号0~9ボタンを使って、ボイスナンバーを選びます。ナンバーは順番に2つのボタンを押して設定してください。



・電源を入れた時、ボイスナンバーは00に設定されています。



# いろいろなスタイル(伴奏)で演奏してみましょう

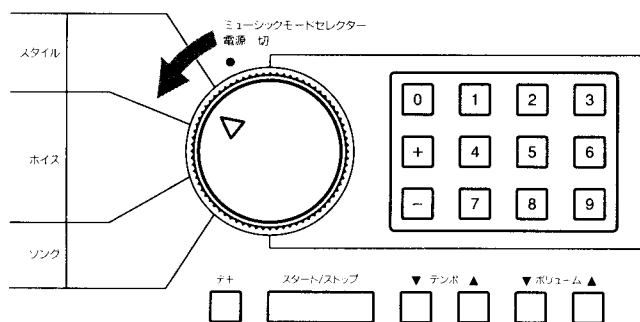
## ●スタイルの選択

PSR-110には50種類のリズムと伴奏のスタイルが内蔵されています。スタイルを選ぶと、そのスタイルに適したボイスも自動的に選ばれます。

自動伴奏とは、鍵盤の上部にプリントされている◀より左の自動伴奏用鍵盤で演奏されたコードに応じて、ベース音とコード音が演奏されるという機能です。

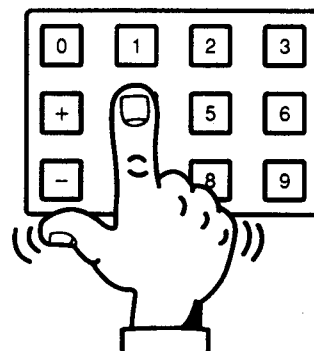
自分の好みのスタイルを選び、自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

### 1 ミュージックモードセクターでスタイルを選択します。



### 2 スタイルナンバーを選択します。

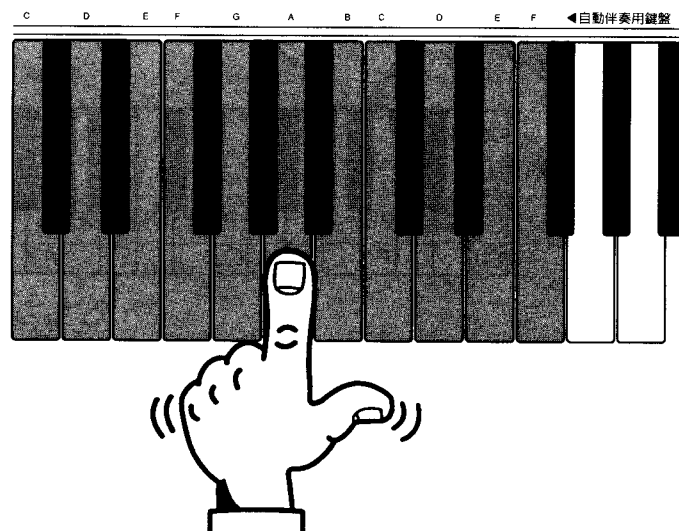
番号0~9ボタンを使って、スタイルナンバーを選びます。番号は2つのボタンを順番に押して選んでください。



- ・電源を入れた時、スタイルナンバーは00に設定されています。
- ・本体パネルに表示されていないナンバー(50以上)は選択できません。これらのナンバーを押しても、クリック音(ポン、キン)は鳴りません。

### 3 自動伴奏をスタートさせます。

鍵盤の上部にプリントされている◀より左の自動伴奏用鍵盤でコードを押さえると同時にリズムと伴奏がスタートします。



また、スタート/ストップボタンを使ってリズムをスタートさせることもできます。

この場合、伴奏は自動伴奏用鍵盤でコードが押さえられるまで始まりません。



#### ベースコードホールドについて

スタイルナンバー49のベースコードホールドを選んだ時は、自動伴奏は演奏されず、自動伴奏用鍵盤で鍵盤が押さえられている間、ベース音とコード音(持続音)が演奏されます。なお、この時リズム(スタート/ストップ)は働きません。

- ・スタイルを選ぶとそのスタイルごとに、◀より右の鍵盤で演奏するボイスが自動的に選ばれますが、他のボイスで演奏することもできます。この場合は、ダイヤルを回していったんボイスモードに移りボイスを選んでから、再びスタイルモードに戻って伴奏をスタートさせてください。スタイルごとに選ばれるボイスは18ページの「スタイル/ジャムトラックのボイス一覧」を参照してください。
- ・伴奏の演奏中も、ダイヤルを回してボイスを変更することができます。

- ・リズムが止まっている時にスタイルを選ぶと、そのスタイルに適した標準テンポが自動的に選ばれます。
- ・伴奏の演奏中にスタイルを変更すると、次の小節から新しいスタイルの伴奏が始まります。そして同時に、ボイスも変更されます。ただし、この場合は新しいスタイルの標準テンポには変更されず、伴奏のテンポはそのまま演奏されます。テンポ▼▲ボタンを2つ同時に押すと、標準テンポに変更されます。

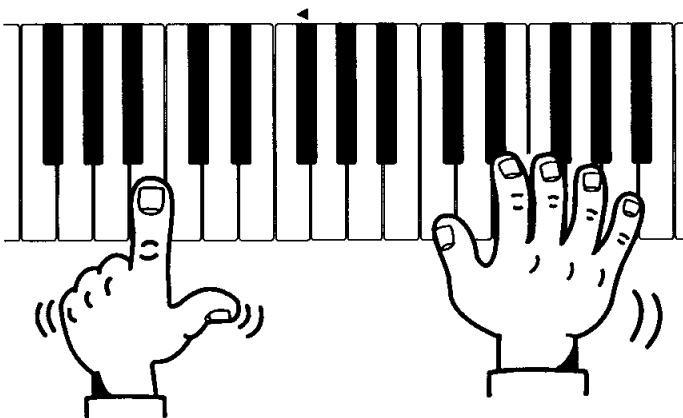
#### 4 自動伴奏のコードを押さえます。

自動伴奏用鍵盤でコードを押さえてください。その押さえたコードと選ばれたスタイルに従って伴奏が演奏されます。

PSR-110はマルチフィンガリングという新しいコード検出方式を採用しています。詳細は12ページを参照してください。

#### 5 自動伴奏に合わせてメロディーを演奏します。

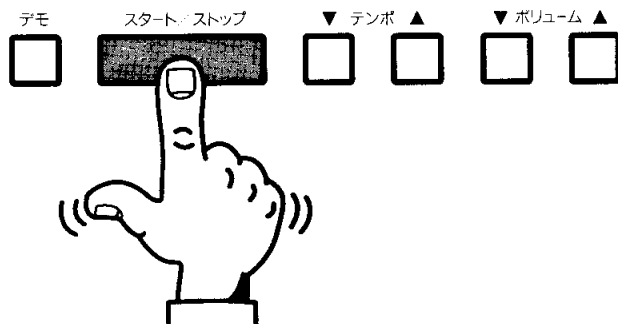
左手でコードを次々と変えながら、伴奏に合わせて◀より右の鍵盤を使って右手でメロディーを演奏してみましょう。



- ・この時、7ページの「テンポ▼▲ボタンについて」の項を参照して、テンポを変えて、自分の演奏しやすいスピードに調整しましょう。

#### 6 自動伴奏をストップさせます。

スタート/ストップボタンを押すと、簡単なエンディングフレーズが演奏された後、伴奏がストップします。



- ⑤ スタイルが自由に選べるようになったら、チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。



## マルチフィンガリングについて

PSR-110の自動伴奏用鍵盤でのコードの押さえ方はマルチフィンガリングという新しい方式になっています。マルチフィンガリングとは、コードをシングルフィンガー(コードの簡単な押さえ方)で押さえても、フィンガード(通常のコードの押さえ方)で押さえても、PSR-110がそのコードを自動的に識別するという便利な機能です。

PSR-110は電源の入れ方により次の3つのモードに設定されます。

- ・マルチフィンガリングモード  
普通に電源を入れる。
- ・シングルフィンガーモード  
番号ボタン[1]を押しながら電源を入れる。
- ・フィンガードモード  
番号ボタン[0]を押しながら電源を入れる。

## ●シングルフィンガーについて

シングルフィンガーは自動伴奏用鍵盤で3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを切り替えることができます。

### シングルフィンガーのコードの押さえ方

- メジャー(M)コード……根音を押さえてください。
- マイナー(m)コード……根音と、根音より左側の黒鍵を同時に押さえてください。
- セブンス(7)コード……根音と、根音より左側の白鍵を同時に押さえてください。
- マイナーセブンス(m7)コード……根音と、根音より左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。



○メジャー(M)コードの押さえ方



○マイナー(m)コードの押さえ方



○セブンス(7)コードの押さえ方



○マイナーセブンス(m7)コードの押さえ方

・コード押鍵は自動伴奏用鍵盤の範囲内であれば、オクターブに影響されません。例えば、C1とC2が自動伴奏用鍵盤にある場合、どちらを押さえても同じ伴奏が演奏されるということです。

・シングルフィンガーモードに固定した場合、自動伴奏用鍵盤はC1～C#2に変更されます。従ってメロディーを弾く鍵盤の範囲が広がります。

◎ シングルフィンガーでコードが押さえられるようになったら、チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。

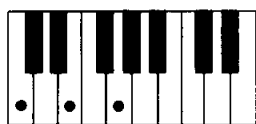


## ●フィンガードについて

鍵盤の上部に印刷されている◀より左の自動伴奏用鍵盤でコードを押さえると、そのコードと選ばれたスタイルに従って伴奏が演奏されます。

### [Cのコードバリエーション]

C



C<sub>7</sub>SUS<sub>4</sub>



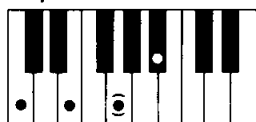
Cm



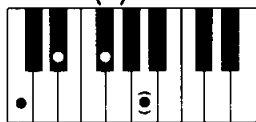
Caug(7)



C<sub>7</sub>



Cdim(7)



Cm<sub>7</sub>



C<sub>7</sub>-5



CM<sub>7</sub>



CmM<sub>7</sub>



Cm<sub>7</sub>-5



Cm<sub>6</sub>



Csus<sub>4</sub>



C<sub>9</sub>



・コードはすべて基本形で書かれていますが、その転回形も可能です。ただし、以下の場合を例外とします。

- ・オーギュメントド、ディミニッシュトセブンスは押鍵の最低音を根音とみなします。
- ・セブンスフラットティッドフィフスは押鍵の最低音を根音またはフラット7とみなします。
- ・マイナーシックスとナインスは基本形のみを受け付けます。

・フィンガードに固定した場合、黒鍵を含めて隣り合う3音を押さえると、コード演奏がキャンセルされ、リズムのみの演奏になります。

・BaugとA#m6とBm6は検出しません。

・特定のコードについては、スタイルによって、異なるコードを押さえてもコードが変わらない場合があります。

⑦ フィンガードでコードが押さえられるようになったら、チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。



・カッコ( )内の鍵盤は押さえなくてもかまいません。

# デモ曲を聴いてマイナスイオン演奏してみましょ

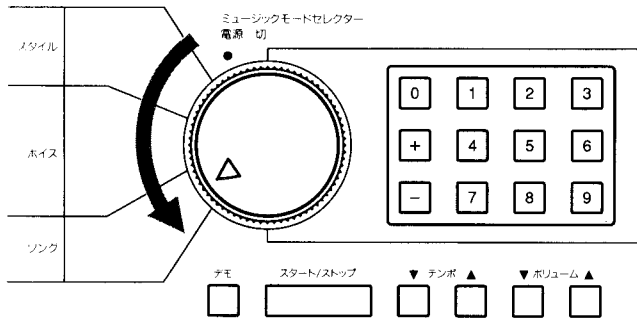
## ●デモ曲とマイナスイオン演奏

PSR-110にはバラエティーに富んだ20種類のデモ曲(ソング)が内蔵されています。自分の好みのデモ曲を選び、聴いてみましょう。

デモ曲を聴いた後は、今度はマイナスイオン演奏で、デモ曲のメロディー部分を自分で演奏してみましょう。マイナスイオン演奏とはデモ曲のメロディー部分を消して鍵盤で演奏できる機能のことです。

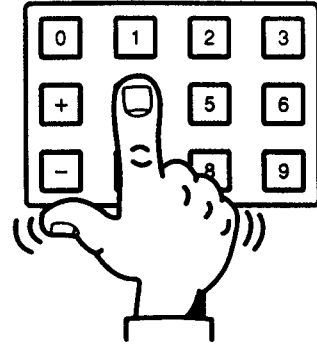
※演奏する時は、20～29ページのデモ曲楽譜集を参考にしてください。

### 1 ミュージックモードセクターでソングを選択します。



### 2 ソングナンバーを選択します。

番号0～9ボタンを使って、00～19の中からソングナンバーを選びます。番号は順番に2つのボタンを押して設定してください。



・ソングナンバー20～99のジャムトラックに関しては16ページを参照してください。

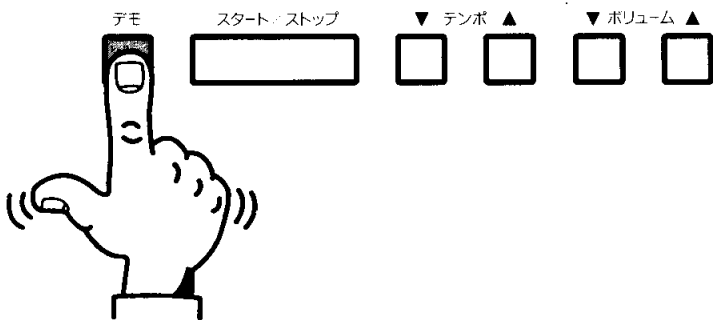
・本体パネルに表示されていないナンバー(40以上)は選択できません。これらのナンバーを押しても、クリック音(ポン、キン)は鳴りません。  
・電源を入れた時、ソングナンバーは00にセットされています。



### ③-1 デモ曲をスタートします。

(デモ曲を聴くとき)

デモボタンを押すとデモ曲がスタートします。もう一度デモボタンを押すか、またはスタート/ストップボタンを押すまで、ナンバー順に繰り返しデモ曲が演奏されます。最後のナンバーのデモ曲を演奏した後は、自動的に最初のナンバーのデモ曲に戻ります。



- ソングを選ぶと、そのソングのメロディーに使われている音色が鍵盤に自動的に設定されます。
- デモ曲の演奏中も、ダイヤルを回してボイスを変更することができます。また、デモ曲の中には途中でメロディー音色が変わるものがありますが、自分でボイスを選んだ場合は、もう一度ソングナンバーを選ぶまでメロディー音色は変更されません。

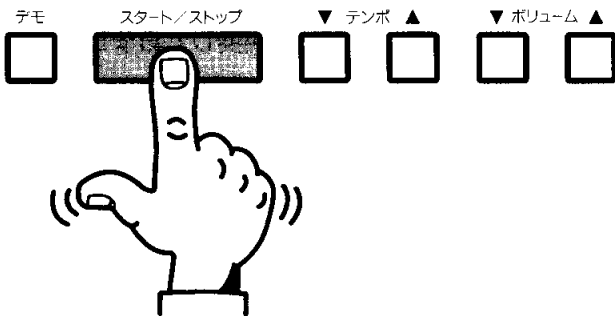
- デモ曲のボイスを変更した場合、曲によってはオクターブが違うものがあります。

- ソングをスタートさせると、スタイルモードで選択されていたスタイルナンバーは変更されます。
- ソングを選ぶと、そのソングに適した標準テンポが自動的に選ばれます。

### ③-2 マイナスワン演奏を始めます。

(デモ曲を弾くとき)

スタート/ストップボタンを押すと、デモ曲のマイナスワン演奏がスタートします。楽譜を見ながらデモ曲のメロディーパートを演奏してみましょう。マイナスワン演奏は、もう一度スタート/ストップボタンを押すとストップします。また、曲を最後まで演奏すると自動的にストップします。



- スタート/ストップボタンを押すかわりに、鍵盤のいずれかを押さえても自動的にマイナスワン演奏がスタートします。

- デモボタンを押すと、マイナスワン演奏は止まり、通常のデモ曲(メロディー演奏を含んだもの)の演奏がすぐに始まります。

- ソングを選ぶと、そのソング(デモ曲)のメロディーに使われている音色が鍵盤に自動的に設定されます。(デモ曲を聴く時と同じように、ボイスを変更することができます)また、自分の使用したいボイスでソングをスタートさせることもできます。その場合は、ダイヤルを回していったんボイスモードに移りボイスをえらんでから、再びソングモードに戻ってソング(マイナスワン演奏)をスタートさせてください。

⑧ デモ曲が自由に選べるようになったら、チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。

⑨ デモ曲が弾けるようになったら、チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。



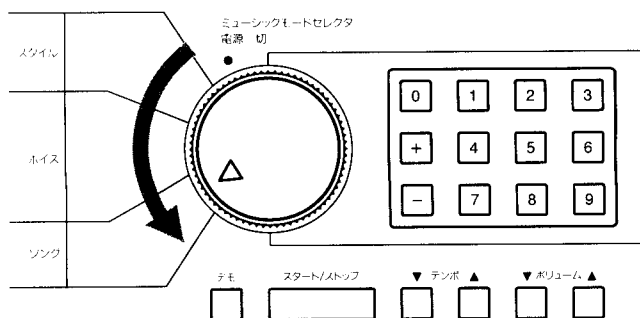
# ジャムトラックを使ってみましょう

## ●ジャムトラック

PSR-110には20種類のジャムトラックが、ソング(ナンバー20~39)にプリセットされています。ジャムトラックとは、いろいろな音楽スタイルの典型的なコード(和音)進行がプログラムされているものです。

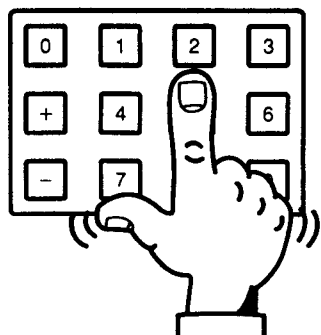
ジャムトラックを鳴らしている場合は、すべての鍵盤を使ってメロディーを演奏することができます。自分の好みのジャムトラックを選び、伴奏に合わせて演奏してみましょう。

### ① ミュージックモードセクターでソングを選択します。



### ② ジャムトラックナンバーを選択します。

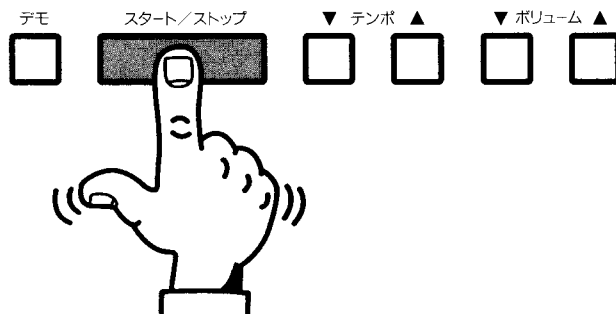
番号0~9ボタンを使って、20~39の中からジャムトラックのナンバーを選びます。ナンバーは10の桁、1の桁の順で2つボタンを押して選んでください。



・本体パネルに表示されていないナンバー(40以上)は選択できません。これらのナンバーを押しても、クリック音(ポン、キン)は鳴りません。

### ③ ジャムトラックをスタートします。

スタート/ストップボタンを押すと、ジャムトラックの演奏がスタートします。伴奏に合わせて弾いてみましょう。もう一度スタート/ストップボタンを押すまで、同じコードパターンが繰り返し演奏されます。



・ジャムトラックを選ぶと、それに最も適した鍵盤の音色とテンポが自動的に選ばれます。ジャムトラックごとに選ばれるボイスは18, 19ページの「スタイル/ジャムトラックのボイス一覧」を参照してください。また、ソング(マイナスイオン演奏)と同様にほかのボイスで演奏することもできます。

・スタート/ストップボタンを押すかわりに、鍵盤のいずれかを押さえると自動的にジャムトラックの演奏がスタートします。

・デモボタンを押すと、ジャムトラックの演奏は止まり、通常のデモ曲(メロディー演奏を含んだもの)の演奏がすぐに始まります。また、ジャムトラックを選んだ後、デモボタンを押すと、ジャムトラックのナンバーはキャンセルされ、ソングナンバー00のデモ曲がスタートします。

⑩ ジャムトラックを選んで演奏できるようになったら、チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。



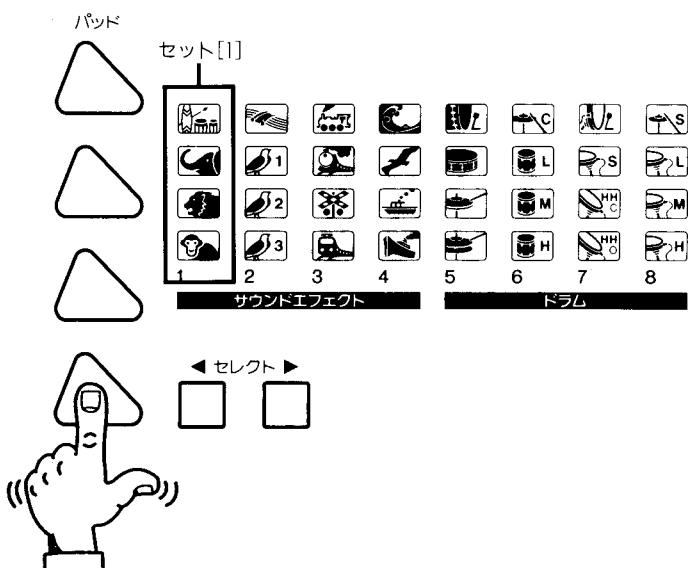
# パッドを鳴らしてみましょ

## ●パッド

PSR-110には4つのパッドがあります。このパッドはどのモードの時でも使用できます。自由にサウンドエフェクト(効果音)を鳴らしたり、ドラムを付け加えて演奏してみましょ。

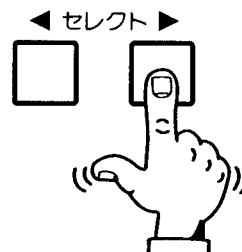
### ① パッドをたたいてみましょ。

4つのパッドにはそれぞれ8種類ずつのサウンドエフェクト/ドラム(パーカッションサウンド)がプリセットされています。電源を入れた時は、パッドの右にあるイラストのうち、[1]のセットの音色が鳴ります。



### ② パッドの音を変更します。

パッドの音色を変える時は、パッドセレクト◀▶ボタンを使用します。▶ボタンでサウンドエフェクト/ドラムのセット(イラスト参照)が、4つのパッド同時に一つ大きなナンバーに変更され、◀ボタンで一つ小さなナンバーに変更されます。◀▶ボタンを使って、32種類の音色を聴いてみましょ。



- ・パッドセレクトボタンを押すと音(ボン、キン)が鳴りますが、最も左(1)、または最も右(8)のセットになるとそれ以上の変更はできなくなり、ボタンを押しても音が鳴らなくなります。
- ・サウンドエフェクトの中には、パッドを押している間、鳴り続けるものがあります。
- ・パッドは2つまで同時に鳴らすことができます。また、パッド以外のボタンを複数同時に押した場合、パッドは発音しないことがあります。

① パッドで自由に音色を選んで、演奏できるようになったら、チェックシート(32ページ)に○印を書き込んでください。



# スタイル / ジャムトラックのボイス一覧

## PSR-110 スタイルのボイス一覧

スタイル№	ボイス№	ボイス名
00	00	ピアノ
01	49	電子ピアノパッド
02	48	ピアノとビブラフォン
03	23	ブラスアンサンブル
04	50	電子ピアノとビブラフォン
05	51	フォークギターパッド
06	17	オーケストラヒット
07	23	ブラスアンサンブル
08	54	ファンタジー1
09	29	パンフルート
10	41	コーラス電子ピアノ
11	51	フォークギターパッド
12	49	電子ピアノパッド
13	03	クラビ
14	41	コーラス電子ピアノ
15	47	ピアノパッド
16	53	ブラスアンサンブル
17	04	電子オルガン
18	21	トロンボーン
19	29	パンフルート
20	51	フォークギターパッド
21	23	ブラスアンサンブル
22	28	テナーサクソ
23	12	ディストーションギター
24	40	ホンキートンクピアノ

スタイル№	ボイス№	ボイス名
25	04	電子オルガン
26	71	ビブラフォン
27	47	ピアノパッド
28	49	電子ピアノパッド
29	83	フルート・デュエット
30	32	シンセリード
31	84	クラリネット・トリオ
32	21	トロンボーン
33	52	ジャズギターパッド
34	81	トランペット・デュエット
35	47	ピアノパッド
36	21	トロンボーン
37	53	ブラスアンサンブル
38	06	アコーディオン
39	47	ピアノパッド
40	81	トランペット・デュエット
41	21	トロンボーン
42	77	バイオリン・カントリー
43	81	トランペット・デュエット
44	26	クラリネット
45	54	ファンタジー1
46	16	ストリングス
47	82	ホルン・デュエット
48	47	ピアノパッド
49	*	*

\* スタイルNo.49を選択すると、現在選ばれているボイスがそのまま適用され、ボイスNoは変更されません。

## PSR-110 ジャムトラックのボイス一覧

ジャムトラック№	ボイス№	ボイス名
20	47	ピアノパッド
21	17	オーケストラヒット*
22	48	ピアノとビブラフォン*
23	28	テナーサククス
24	00	ピアノ
25	12	ディストーションギター
26	00	ピアノ
27	04	電子オルガン
28	53	ブラスアンサンブル
29	49	電子ピアノパッド
30	65	ピアノ/ビブラフォン*
31	28	テナーサククス*
32	41	コーラス電子ピアノ*
33	25	フルート*
34	81	トランペット・デュエット*
35	06	アコーディオン*
36	21	トロンボーン
37	77	バイオリン・カントリー*
38	20	トランペット*
39	49	電子ピアノパッド

\* の付いたボイスは、コード進行中に他のボイスに変わります。



ソングナンバー 02

オリジナルソング3  
(ORIGINAL SONG 3)

♩=132

Chord progression for 'オリジナルソング3':  
 Line 1: Dm7, G7, C, A7, Dm7, G7  
 Line 2: Em7, E<sup>b</sup>7, Dm7, G7, Cm7, Am7, Dm7, G7, Cm7  
 Line 3: Am7, Bm7, E7, Fm7, B<sup>b</sup>7, Em7, A7  
 Line 4: F<sup>#</sup>m<sup>5</sup>, B7, Em7, E<sup>b</sup>7, Dm7, G7, Cm7, Am7, Dm7  
 Line 5: G7, Cm7, Am7, Gm7, C7, Fm7, B<sup>b</sup>7  
 Line 6: Em7, A7, Dm7, to C, G7, C, Dm7, G7, Cm7  
 Line 7: Am7, Dm7, G7, Cm7, Am7, Dm7, G7  
 Line 8: Coda, G7, Em<sup>5</sup>, A7, Dm7, G7, D<sup>b</sup>m7, Cm7

ソングナンバー 03

朝日のあたる家  
(HOUSE OF THE RISING SUN : アメリカ民謡)

♩=124

Chord progression for '朝日のあたる家':  
 Line 1: Fm7, Em7, Am, E7, Am, C, D, F  
 Line 2: Am, C, Esus4, E7, Am, C, D, E, F  
 Line 3: Am, E7, Am, E7, Am, C, D, F  
 Line 4: Am, C, Esus4, E7, Am, C, D, F  
 Line 5: Am, E7, Am, Fm7, Em7, Am

ソングナンバー 04

庭の千草

(THE LAST ROSE OF SUMMER : T.ムーア)

♩=80

Chords: F, B<sup>b</sup>, F, B<sup>b</sup>, F, B<sup>b</sup>, F, C7, F, B<sup>b</sup>, F, F, C7, F, B<sup>b</sup>, F, Dm, A7, Dm, Dm, F, B<sup>b</sup>, F, C7, F, Dm, A7, Dm, C7, Dm, A7, Dm, C7, F, B<sup>b</sup>, F, B<sup>b</sup>, F, B<sup>b</sup>, F.

ソングナンバー 05

アビニヨンの橋の上で

(SUR LE PONT D'AVIGNON : フランス民謡)

♩=108

Chords: C, G7, C, C, G7, C, G7, C, G7, C, G7, C, C, C, G7, C, C, C, C, A<sup>b</sup>7, Dm, G7, C.



ソングナンバー 06

花のワルツ

(WALTZ OF THE FLOWERS: チャイコフスキー)

J=144

8va bassa

V74

V29

B<sup>7</sup>aug

A7

\* (D.S.時くり返す)

V74

V25

V78

Coda

D.S.

ソングナンバー 07

G線上のアリア

(AIR ON THE G STRING: J.S.バッハ)

J=72

V25

ソングナンバー 08

## 夢路より

(BEAUTIFUL DREAMER : S.C.フォスター)

♩=172

Chords: F, Gm, C7, F, Gm, C7, F, G7, C7, F, C7, A7, Dm, B<sup>b</sup>, F, C7, F, Gm, C7, F.

Performance markings:  $\text{to } \text{1}$ , D.S., Coda.

ソングナンバー 09

## ロンドンテリーの歌

(LONDONDERRY AIR : アイルランド民謡)

♩=160

Chords: Cm7, Dm7, Em7, Dm7, Cm7, Dm7, Em7, Dm7, Cm7, C7, Fm7, Fm, Cm7, Am7, Dm7, G7, Cm7, G7, Cm7, Fm7, Cm7, G, Am7, D7, Dm7, G7, Cm7, Fm7, Cm7, G, Cm7, Am7, Dm7, G7, Cm7, Dm7, Em7, Dm7, Cm7, Dm7, Em7, Dm7, Cm7.

Performance markings: V00, V20, V48 (2nd time), V26.

ソングナンバー 10

シンフォニー40番  
(SYMPHONY No.40 : モーツァルト)

♩=68

Chords: Gm, E<sup>b</sup>M7, Cm7, D7, Gm, Gm, Cm, D7, D7, Gm, Cdim, Gm, Cdim, Gm, Em<sup>5</sup>, E<sup>b</sup>7, D7, C<sup>#</sup>dim, D7, C<sup>#</sup>dim, D7, C<sup>#</sup>dim, D, D, Gm, E<sup>b</sup>, Cm, F7, B<sup>b</sup>, F7, E<sup>b</sup>, B<sup>b</sup>, Cm, B<sup>b</sup>, C7, D<sup>b</sup>7, C7, D<sup>b</sup>7, C7, D<sup>b</sup>7, C7, D<sup>b</sup>7, C7, F, B<sup>b</sup>dim, C7, F, B<sup>b</sup>dim, C7, F, D7, Gm, E<sup>b</sup>M7, Cm7, D7, Gm

Repeat sign: V25

ソングナンバー 11

ヒイラギ飾ろう  
(DECK THE HALLS : 讚美歌)

♩=112

Chords: Cm7, Am7, Fm7, Dm, G7, Cm7, Am7, Dm7, G7, C, Cm7, Am7, G7, C, G7, C, Am7, D7, G, G7, Cm7, Am7, Dm7, G7, C, A<sup>b</sup>M7, B<sup>b</sup>M7, Cm7

Repeat sign: V18, V20 (2nd time)

ソングナンバー 12

ホタルのひかり

(AULD LANG SYNE : スコットランド民謡)

♩=92

Chords: F, Dm7, Gm7, C7, Dm7, G7, Gm7, C7, 2nd time (F, Dm7), C7, Gm7, C7, ) F, (F7), B<sup>b</sup>, (F), V00, V47 (2nd time), C7, Gm7, C7, ) B<sup>b</sup>, C7, F, B<sup>b</sup>, (F), Dm7, C7, Gm7, C7, ) F, (F7), B<sup>b</sup>, (Bdim), (F), Dm7, C7, Gm7, C7, ) B<sup>b</sup>, C7, F, B<sup>b</sup>, C7, F, Dm7, Gm7, C7, B<sup>b</sup>, B<sup>b</sup>m, F

ソングナンバー 13

きよしこの夜

(SILENT NIGHT : F. グルーバー)

♩=84

Chords: C, C7, F, Fm, C, G7, C, C, V49, V50(2nd time), C7, F, C, C, C7, F, C, G7, E7, Am, F#m7-5, C, G7, 1. C, A#b, A#b, E#b, B#b7, E#b, G7, 2. C, F, Fm, C

ソングナンバー 14

もみの木

(TANNENBAUM : ドイツ民謡)

♩=84  
C

Chords: C, G7, C, C, G7, C, VI6, G7, C, A7, Dm, G7, C, Em7<sup>5</sup>, A7, Dm7, G7, C, C, G7, C.

ソングナンバー 15

ラ・クカラチャ

(LA CUCARACHA : メキシコ民謡)

♩=108  
C

Chords: C, G7, C, G7, C, G7, V20, V19, V79(2nd time), V20, V81(2nd time), G7, V19, V29(2nd time), V20, V81(2nd time), C, V19, V23, V19, V23, C, V83, V23, V83, V53, C, V80, V53, V80, V81, G7, V78, C, G7, C.

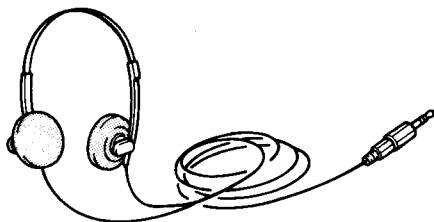




[現象]	[原因]	[解決方法]
電源スイッチ(ミュージックモードセレクター)をオン/オフした時に、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
リズムが突然止まってしまうたり、ボイスが突然ピアノに変わる。	電池が消耗しています。	電池を交換してください。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。	発音数には制限があります。	PSR-110の最大同時発音数は12です。自動伴奏機能を使用するとPSR-110の同時発音数は減ります。(9ページ参照)

## オプション(別売)商品のご紹介

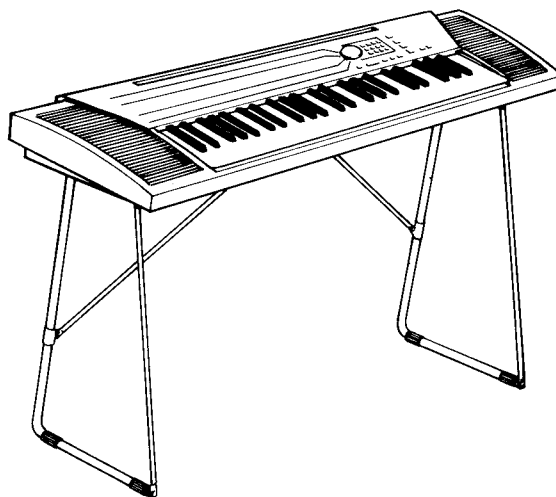
ヘッドフォン  
HPE-3 ¥3,000



ソフトケース  
SCC-11 ¥6,000

※商品の金額には、消費税は含まれておりません。

キーボードスタンド  
L-2C ¥6,000





# PSR-110仕様

キーボード	レギュラーサイズ49鍵(C1~C5)
ボイス	AWM100音色(最大同時発音数12)
スタイル	50スタイル
自動伴奏機能	○
フィンガリング	マルチフィンガリング
ベースコードホールド	○
パッド	4×8音色
ソング(デモ曲)	20
(マイナスイオン)	20
(ジャムトラック)	20
コントロール	ミュージックモードセクター(電源切/スタイル/ボイス/ソング)、 0~9、+、-ボタン、スタート/ストップボタン、テンポ▼▲ボタン、 ボリューム▼▲ボタン、デモボタン、パッドセレクト◀▶ボタン
ジャック	電源アダプタージャック、ヘッドフォン/AUX出力ジャック
アンプ最大出力	2.1W×2(ステレオ)
スピーカー	10cm×2
定格電源	単1乾電池(1.5V)×6 DC 10-12V、電源アダプターPA-3
電池寿命(連続デモ演奏の場合)	6時間(マンガン電池使用時)
消費電力(電源アダプター)	7.2W
(乾電池)	3.9W
寸法(幅×奥×高mm)	915×266×98
重量(kg)	3.4(乾電池、譜面立て含まず)
付属品	電源アダプターPA-3、譜面立て
オプション(別売)商品	ヘッドフォンHPE-3、キーボードスタンドL-2C

\*仕様および外観は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

# 付録2：ポータートーン上達チェックシート

ポータートーンの演奏がどの程度上達したかをチェックするシートです。マスターしたことからどんどんチェックしてください。

	マスターしたこと	日付	MEMO(弾けるようになった曲など)
①	モードの切り換えが自由にできるようになった。		
②	ボリュームの変更が自由にできるようになった。		
③	テンポの変更が自由にできるようになった。		
④	ボイス(音色)を自由に選んで鳴らせるようになった。		
⑤	スタイルを自由に選んで鳴らせるようになった。		
⑥	シングルフィンガーでコードを押さえられるようになった。		
⑦	フィンガードコードでコードを押さえられるようになった。		
⑧	好きなデモ曲を自由に選んで鳴らせるようになった。		
⑨	デモ曲が弾けるようになった(マイナスイオン演奏)。		
⑩	ジャムトラックを使って自由に演奏できるようになった。		
⑪	演奏中にパッドをたたけるようになった。		
☆	マイナスイオン演奏やジャムトラックの使用中にボイスを変更できるようになった。		

# 保証とサービスについて

●本機の保証期間は、保証書により、ご購入から満1か年です。(国内のみ有効)なお、現金・クレジットなど支払い方法による保証の区別はいたしません。

●保証期間の1か年を過ぎましても、有償にて責任をもってサービスを実施いたします。なお、補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ店、または、右記のサービス拠点までお問い合わせください。

## ■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にご持参ください。責任をもって修理調整いたします。

## ■サービスのご依頼

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の「こんなときは……」の項をお読みいただき、ご確認ください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと、故障でない場合でも点検代を申し受けることもございます。)なお、サービスをご依頼される時は、お名前、ご住所、電話番号などを正確にお知らせください。また、お勤めなどでご不在がちの方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡先をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたい時や、万が一やむをえない事情によってお約束を変更しなければならないような時に、お客様にご迷惑をおかけしないですみます。)

## ◆ヤマハ電気音響製品サービス拠点(修理受付および修理品お預かり窓口)

北海道サービスセンター	〒064 札幌市中央区南十条1丁目1-50(ヤマハセンター内)TEL. 011-513-5036
仙台サービスセンター	〒983 仙台市若林区卸町5-7(仙台卸商共同配送センター3F)TEL. 022-236-0249
新潟サービスセンター	〒950 新潟市万代1-4-8(シルバーボールビル2F)TEL. 025-243-4321
東京サービスセンター	〒101 千代田区神田駿河台3-4(龍名館ビル4F)TEL. 03-3255-2241
首都圏サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184TEL. 044-434-3100
浜松サービスセンター	〒435 浜松市上西町911(ヤマハ榊宮竹工場内)TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2(ヤマハ榊名古屋流通センター3F)TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16(ヤマハ榊千里丘センター内)TEL. 06-877-5262
四国サービスセンター	〒760 高松市丸亀町8-7(ヤマハ榊高松店内)TEL. 0878-22-3045
広島サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2-27-39TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4TEL. 092-472-2134
本社/カスタマーサービス部	〒430 浜松市上西町911(ヤマハ榊宮竹工場内)TEL. 053-465-1158

## ◆各支店営業課リスト

北海道支店LM営業課	〒064 札幌市中央区南十条1丁目1-50 ヤマハセンター TEL. 011-512-6113
仙台支店LM営業課	〒980 仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル TEL. 022-222-6140
東京支店特販営業課	〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル TEL. 03-3572-3130
関東支店LM営業課	〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル TEL. 03-3572-3130
名古屋支店LM営業課	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052-201-5150
大阪支店特販営業課	〒542 大阪市中央区南船場3-12-9 心齋橋プラザビル東館 TEL. 06-252-7491
広島支店LM営業課	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082-244-3749
九州支店LM営業課	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2130
鍵盤営業本部電子楽器営業部	〒104 東京都中央区銀座 7-9-18
ポータブル楽器営業課	パールビル8F TEL. 03-5568-2937

※住所および電話番号は変更になる場合があります。

**YAMAHA**  
YAMAHA CORPORATION

---

ヤマハ株式会社